株式会社cielo azul

CSR Report

2026



福岡市「一人一花」運動 おもてなし花壇（当社スポンサー花壇）

cielo azul
株式会社シエロアスール

CONTENTS

編集方針 01
数字で見るcielo azulのCSR 02
株式会社cielo azulのビジョン 03
株式会社cielo azulのCSR 04
1. 環境保全の取り組み 05
2. 社員・役員の労働環境への取り組み 06
3. 地域社会への貢献活動 07
4. 資本主義の枠組みから資金が断たれがちな団体・場所への支援 08
5. 財団・研究機関との協働の取り組み 10
6. 人権・消費者・国際的な取り組み 11

編集方針

「CSRレポート2026」は、株式会社cielo azulが果たす社会的責任について、当社ビジョンの実現に向けて行っているさまざまな取り組みを、ステークホルダーの皆様にわかりやすくお伝えするために作成しています。

対象期間：2024年4月～2026年9月（一部、期間外の取り組みを含みます）
前回の発行：CSRレポート2024
NEW CSRレポート2024に掲載していなかった取り組み

数字で見るcielo azulのCSR

2026年9月時点の当社のCSRの取り組みを、数字でまとめました。

30以上

支援・参画している団体

環境・労働・地域・福祉・研究の5分野

35自治体

企業版ふるさと納税の寄附先

令和6・7年度の2年間（33都道府県の道府県・市町村）

4クラブ

協賛しているスポーツクラブ

アビスパ福岡・福岡SUNS・福岡J・アンクラス・大分B-リングス

6年以上

CIESFへの継続支援

プラチナサポーターとしてご紹介

5サービス

応援の原資となる情報提供事業

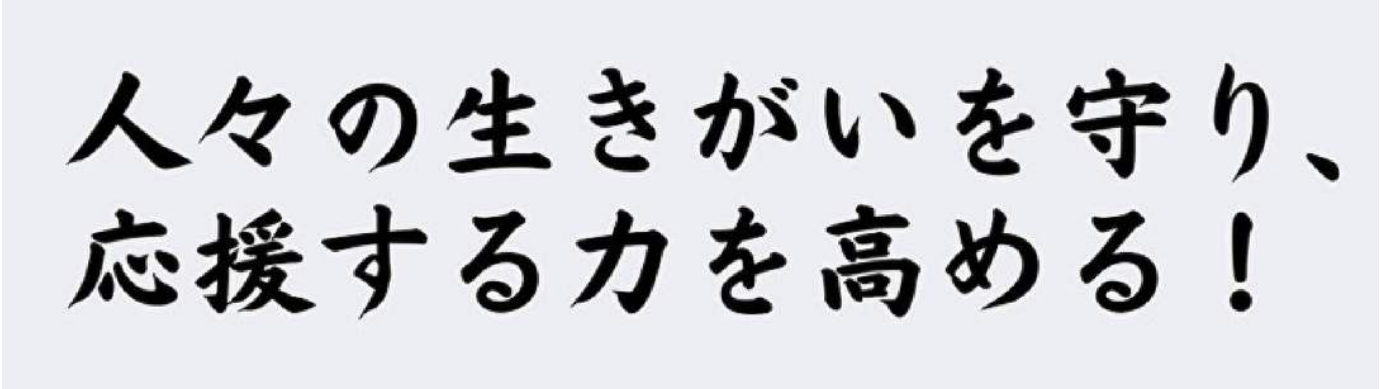
債務整理相談ナビ・派遣会社登録ナビ・興信所探偵ナビ・ふるさとめぐり・神社めぐり

100%

リモートワーク

創業以来、居住地の制限なし

株式会社cielo azulのビジョン



当社が考える「生きがい」とは、一人ひとりが社会の中で本当にやりたいことを見つけ、行動できる人生です。その「生きがい」を守るために、社会に役立つ親身でわかりやすい情報を提供し続け、人々の笑顔と安心を守ります。

「応援する力」とは、生きがいを守るために活動されているすべての方を資金的に支え、また自ら活動し支援する力を意味します。スポンサーや協賛会員など様々な形で応援する力を年々高めていくことで、社会に貢献することが当社の「生きがい」です。

> **「応援する力」の原資**
>
> 当社の応援の原資は、債務整理相談ナビ・派遣会社登録ナビ・興信所探偵ナビ・ふるさとめぐり・神社めぐりの5つのサービスを運営する情報提供事業の収益です。事業で得た収益を、資金が届きにくい場所へ継続して届けることが、当社のCSRの基本です。

株式会社cielo azulのCSR

資本主義の仕組みでは資金や援助が断たれている場所に、社会貢献活動を通して持続的に資金を届けます

株式会社cielo azulは、お客さまはもとより、取引先、従業員・役員及びその家族、地域社会など、関わる全ての人々の期待に応え、社会貢献やSDGsの達成を目標に掲げ積極的に取り組みを行っています。

こういった小さな一つ一つの取り組み・行動が、持続可能な未来・一人一人の多様性が認められる豊かでみずみずしい世界・一人ひとりの幸福感に繋がると信じています。

特に、以下の5つの点を重点項目として取り組んでいます。

1. 環境保全の取り組み
2. 労働環境改善への取り組み
3. 地域社会への貢献活動
4. 資本主義の枠組みから資金が断たれがちな団体・場所の支援
5. 財団・研究機関との協働・支援

> **働く場所を問わない会社として**
> 当社は創業以来、オフィスへの出社を前提としない完全リモートワークで事業を運営しています。社員・役員の居住地に制限は設けておらず、働く場所を問わない実践そのものを、CSRの土台と考えています。

1. 環境保全の取り組み

SDGsの17の目標のうち、「7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに」「13 気候変動に具体的な対策を」「14 海の豊かさを守ろう」「15 陸の豊かさも守ろう」の4つの目標の達成に向けて、取り組みを進めています。



出力49.5kWの太陽光発電設備

福島県双葉郡楢葉町に出力49.5kWの太陽光発電設備を設置。推定年間CO2削減量は41t程度、推定年間原油換算削減量は約28klです。

環境省「Fun to Share」登録企業

地球温暖化対策の知恵をみんなで共有する環境省の「Fun to Share」に、太陽光発電の取り組みを登録しています。

国際湖沼環境委員会（ILEC）サポーター

2022年より、世界の湖沼環境保全に向けた調査・研究や、2年に一度開かれる「世界湖沼会議」などの国際協力活動を支援しています。

滋賀県立琵琶湖博物館 メンバーシップ NEW

琵琶湖とその周辺の自然・歴史・暮らしを研究・展示する琵琶湖博物館のメンバーシップに加入し、活動を支えています。

かながわ海岸美化財団 特別法人会員

日本で唯一の海岸美化専門の団体であるかながわ海岸美化財団を支援し、海を守る活動に寄与しています。

Blue Ship 登録団体

海のゴミ拾いを行ったり、社員・役員がゴミ拾いイベントに参加したりすることで、海を守る意識を高めています。

屋久島環境文化財団 賛助企業

屋久島の優れた自然を守り、自然と共生する新しい地域づくりを進めるための各種事業を支援しています。

職場受け取り運動 賛同企業

宅配便の再配達を減らすため、職場での荷物の受け取りを推奨し、物流の負担と環境負荷の低減に寄与しています。

2. 社員・役員の労働環境への取り組み

SDGsの17の目標のうち、「3 すべての人に健康と福祉を」「5 ジェンダー平等を実現しよう」「8 働きがいも経済成長も」「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」の4つの目標の達成に向けて、取り組みを進めています。



完全リモートワークと居住地の自由 NEW

創業以来、出社を前提としない完全リモートワークで事業を運営し、社員・役員の居住地に制限を設けていません。育児・介護・住まいの事情と仕事を両立させる土台にしています。

日本テレワーク協会 賛助会員

2023年3月より賛助会員として、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方であるテレワークの普及に参画しています。

21世紀職業財団 賛助会員

2020年12月より賛助会員として、ダイバーシティ推進とハラスメントのない職場づくりに取り組む財団の活動に参画しています。

地方創生テレワーク Action宣言

地方のワーケーション施設を活用した勉強会などを通じて、社員の心身のリフレッシュとアイデアの創出に取り組んでいます。

「がん対策推進企業アクション」推進パートナー企業

職域でのがん検診の受診率向上を推進し、社員の健康を守ります。

ふくおか健康づくり団体・事業所宣言

福岡県に、食習慣・運動習慣・禁煙などの健康づくりに積極的に取り組むことを宣言しています。

福岡県ワンヘルス宣言事業者 NEW

人と動物の健康と環境の健全性を一つのものとして守る「ワンヘルス」の理念に賛同し、宣言事業者として登録しています（登録番号FOH-000005）。

エンジニアフレンドリーシティ福岡 賛同企業

エンジニアが働きやすい環境づくりや、技術的な成長につながる交流の場づくりに賛同しています。

3. 地域社会への貢献活動

SDGsの17の目標のうち、「1 貧困をなくそう」「2 飢餓をゼロに」「4 質の高い教育をみんなに」「11 住み続けられるまちづくりを」の4つの目標の達成に向けて、取り組みを進めています。









ふくおか筑紫フードバンク 支援パートナー

2022年8月より、福岡県大野城市などの子ども食堂の運営を支援しています。

特例認定NPO法人とりで 応援会員

山口県岩国市の「こども食堂」や「学習支援」の活動を、応援会員として支えています。

NPO法人麻生キッチンりあん 協力企業

北海道札幌市でひとり親家庭の子どもたちへの学習支援と食支援を行っている法人を支援しています。

福岡市「一人一花」運動 おもてなし花壇

2020年から、福岡市のおもてなし花壇（スポンサー花壇）に協賛しています。2020年10月には、都市緑化への貢献に対して福岡市長より感謝状をいただきました。

大船渡市「ふるさと企業アンバサダー」 NEW

岩手県大船渡市より「ふるさと企業アンバサダー」の委嘱を受け（任期：2025年1月～2026年1月）、地域の子ども・家庭支援に関わる活動に参画しました。大船渡市の公式サイトでは、当社のビジョンや社会貢献への姿勢をご紹介いただきました。

地元福岡・九州のスポーツクラブへの協賛

アビスパ福岡・福岡SUNS・福岡J・アンクラス・大分B-リングスの4クラブに協賛しています。競技も所属するリーグもさまざまで、トップリーグにとどまらず、その手前で競技を続ける選手と現場を支えています。アビスパ福岡からお預かりしたホームゲームの観戦チケットは社内で使わず、福岡でサッカーを続けているお子さんとご家族にお譲りしています。

4. 資本主義の枠組みから資金が断たれがちな団体・場所への支援

SDGsの17の目標のうち、「1 貧困をなくそう」「4 質の高い教育をみんなに」「10 人や国の不平等をなくそう」「16 平和と公正をすべての人に」の4つの目標の達成に向けて、取り組みを進めています。



公益財団法人CIESF プラチナサポーター

2020年より、カンボジアなど開発途上国で教育者の育成に取り組むCIESFへの寄付を毎年続けています。6年以上の継続支援により「プラチナサポーター」としてご紹介いただき、2026年4月にも感謝状をいただきました。

認定NPO法人日本こども支援協会

2021年から、里親制度の啓発と里親家庭の支援に取り組む協会への寄付を続けています。協会の公式サイトで支援法人として当社をご紹介いただいています。

グッドネーバーズ・ジャパン 協力企業

子どもの貧困対策に取り組むグッドネーバーズ・ジャパンの活動を支援しています。

日本IDDMネットワーク 法人賛助会員

1型糖尿病を「治る病気」にするための活動を、法人賛助会員として支援しています。

日本筋ジストロフィー協会 法人賛助会員

患者とその家族の援護と福祉の増進に取り組む協会を支援しています。

いのちをバトンタッチする会 法人賛助会員

全国の学校などで行われている「いのちの授業」を応援しています。

社会福祉法人日本介助犬協会 法人会員

2020年から法人会員として、手や足に障がいのある人の暮らしを支える介助犬の育成と普及を支援しています。介助犬は、落とした物を拾う、ドアを開けるといった日常の動作を手助けし、使用者がひとりで外出し、働き、社会とつながり続けることを支えます。

介助犬1頭の育成にはおよそ250万円がかかり、その約9割が寄付で支えられています。協会の公式サイトでは、法人・団体会員として当社をご紹介いただいています。



法人会員証（2026年9月付）

宮崎県社会福祉協議会「ふるさと愛の基金」

2024年に宮崎県社会福祉協議会の「ふるさと愛の基金」に寄付を行い、2025年11月に感謝状をいただきました。

企業版ふるさと納税を活用した支援

企業版ふるさと納税を通じて、令和6・7年度の2年間で、33都道府県の35自治体（道府県16・市町村19）に寄附を行い、子育て支援・脱炭素・地域づくりなどの事業を応援しました。

道府県（16） 北海道・秋田県・茨城県・栃木県・新潟県・福井県・岐阜県・大阪府・兵庫県・和歌山県・鳥取県・岡山県・熊本県・大分県・沖縄県・鹿児島県

市町村（19） 北広島市・十和田市・大船渡市・岩沼市・米沢市・前橋市・勝浦市・八王子市・都留市・浜松市・豊川市・高石市・橿原市・松江市・府中市・徳島市・香美市・福智町・唐津市

5. 財団・研究機関との協働の取り組み

SDGsの17の目標のうち、「3 すべての人に健康と福祉を」「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」の2つの目標の達成に向けて、取り組みを進めています。





九州先端科学技術研究所（ISIT）賛助会員 NEW

2020年より賛助会員として参画しています。ISITは1995年に設立された福岡市の公益財団法人で、システム情報技術・ナノテクノロジーなどの先端科学技術の分野で、九州の企業の技術課題の解決を支援しています。福岡に本社を置く情報提供事業者として、地元の公的研究機関の活動を支え、その知見に触れ続けることを大切にしています。

今後の展望

当社は、これらのCSR活動で得た知見を、債務整理相談ナビをはじめとする各サービスの運営にも反映し、生活・家計・働き方に関する社会課題の解決に取り組みます。情報が「生きがいを守る力」となる社会を目指し、応援する力を年々高めてまいります。

6. 人権・消費者・国際的な取り組み

SDGsの17の目標のうち、「10 人や国の不平等をなくそう」「16 平和と公正をすべての人に」の2つの目標の達成に向けて、取り組みを進めています。





国連グローバル・コンパクト（UNGC）への署名

国連グローバル・コンパクトに署名し、「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野からなる10原則を支持しています。

消費者志向自主宣言

消費者庁が推進する「消費者志向経営」に賛同し、自主宣言を公表しています。お金や法律など専門性の高い分野で、専門家の監修のもと正確でわかりやすい情報を届けます。

法務省「Myじんけん宣言」

年齢・性別・国籍を問わずすべての人の人権を尊重し、ジェンダー平等とディーセント・ワークの推進、ハラスメントなどの人権侵害の予防に取り組みます。

コンプライアンス・腐敗防止の基本方針

コンプライアンス基本方針と腐敗防止・贈収賄防止方針を定め、公式サイトで公開しています。倫理委員会を設け、法律だけでは判断しきれない課題にも向き合っています。

cielo azul
株式会社シエロアスール

株式会社cielo azul

https://www.cieloazul.co.jp/

CSRレポート2026　2026年10月発行